

自治連だより No.64

発行／斜里町自治会連合会 平成21年9月1日

〒099-4192 斜里町本町12番地 斜里町役場内 TEL 0152-23-3131 内線141

不在日：土・日・月曜日・祝日

連合会役員と町理事者との懇談会を開催しました

- ◆8月11日(火)、連合会役員7名と町理事者との懇談会を開催しました。(写真上:役場2階の応接室で懇談)

【国保病院問題説明会の途中経過について】

- ◆今、町民が最も関心を持っている問題で、この時期に行われた懇談会では、連合会役員から「町民の不安に対して町の対応内容」、「医師を確保するための対策」、「今後の見通し」、「病院側との対応、医師が辞職する理由」等についてお聞きしました。



- ◆インターネットでの全国に向けた呼びかけや町民も加わって病院の課題を協議する協議会、内部的な課題を改善するためのプロジェクトチームの早期実施等あらゆる手段を使って医師確保の努力をしていただくことをお願いしました。私たち町民も、「上手に、大切に、病院を使う」ことを考えなければならないと思います。

【新ごみ処理施設の進捗状況について】

- ◆大きな問題だった施設用地を3月に取得し、今年度の事業としては、環境アセスメントで調査を実施する予定で、今は、残された課題を一つ一つ確認しながら進めていく状況ということでした。

- ◆23年度、斜里町から出される『ごみ』の引き受け先は、まだ決まっていません。

清里、小清水両町にお願いをしていますが、2町の『ごみ』の排出量を合わせても、斜里町の『ごみ』より少なく、処理施設の規模も小さい。「圧倒的に多い斜里町の『ごみ』が我々の町に来たら大変なことになる。」という、相手の立場になれば当然の心配や不安があるようです。

私たち町民が努力に努力を重ねて、徹底的に『ごみ』を減量した上で、理解していただくしかないのです。

- ◆町民の意識が大きなカギを握っていると思いました。

病院問題も命にかかわる重大な問題ですが、ごみ問題も日々の生活に直結した大きな問題です。

斜里町民として、自分たちに何ができるか、どうすべきかを真剣に考えなければなりません。

【地域担当制度について】

- ◆この制度が実施されてから3年、見直しに向けて地域と担当職員間でうまく制度が活用されているか、意見、要望等について話し合いをしました。役員からは、現在、職員は所属していない地域を担当しているが、所属する自治会の担当者になることで、地域の状況も解かり、スムーズに制度を活用できる(地域に職員がいない場合は今までどおり)との意見が出され、その方向で見直しをしていただくようお願いします。

【連合会の事務室について】

- ◆連合会では町に、事務室のスペース確保をお願いしていますが、町から「ゆめホール知床の活動室の一部」「旧法務局2階」を提案されています。移転するか、現状を継続するか、準備費用、年間の諸経費等のこともあり、理事会で内容を精査し、検討したいと考えています。

祭 朝日町第三自治会縁日祭り 7月26日(日)

早朝までの小雨が止んで、太陽がうつすらと顔を出し、花火の合図とともに第8回縁日祭りが開催されました。会場の朝日町第三自治会館には、自治会役員や女性部等による手作りの屋台やゲームコーナーを用意し、他自治会からの参加者も含め世代間を越えた交流をしました。お楽しみ抽選会では、会長賞、縁日特別賞があって大盛況！ 大人も子供も食べて遊んで楽しいひとときを過ごしました。会員一人ひとりの協力で参加者に喜んでいただき、楽しんでもらえる縁日を開催でき、心から感謝しています。(写真上と右下:焼き鳥、焼きいか、澱粉団子、4種類のわたあめ等々、食べ物の店は全て完売)(写真下:会館内のゲームコーナーはどこもここも大賑わい!)



祭 青葉町まつり 8月9日(日)

今年度で9回目を迎えた青葉町まつりが、かえで東公園にて開催されました。(写真右) 地域住民の世帯間を越えた交流の場であり、自治会の重要な事業と位置付けています。実行委員会は、自治会役員、各班長、友和会会員、その他この事業に協力していただける方々約70名で、7月から企画と事前準備をはじめました。食べ物コーナーには、澱粉団子・焼きそば・流しソーメン・焼き鳥、ゲームコーナーには、射的・スロットボール・スマートボール・ヨーヨーなど11店を出し、カラオケや全員参加のビンゴゲーム等々と、好天にも恵まれた事も幸いし、約450人の方々が参加して大賑わいでした。先輩役員の残したこの事業が、地域住民から受け入れられている事に感謝し実施しました。



(写真左:射的で遊ぶ子ども達、右:流しソーメンは大人も子どもも楽しみながらおいしい〜!)





暑かった夏休み！子ども会の行事が満載でした 児童福祉部会



夏休み期間中、自治会 12 ヲ所の会場で「夏休みラジオ体操」が行われました。今年も、オホーツクカードの健康ポイントの提供もあり、大人の方も含め、数多くの参加がありました。地域の方の参加があり、「おはよう」と声をかわすのが、うれしいですね。

8月2日(日)ゆめホールで「ふれあいタウン 2009」が開催され、子ども縁日(スマートボール・ヨーヨー釣り・焼きそばなど)で参加しました。子どもと一緒に来ていた親の方が真剣に取り組んでいた様子がおもしろかったですね。(大人も昔は、子どもだった証)



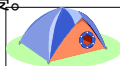
8月8日(土)～9日(日)、越川森の学びや87で町内の小学生を対象に50名の子どもが集まり、ジュニアリーダー研修会(キャンプ宿泊研修)を開催しました。いろいろな失敗、友だちづくり、思い出いっぱいの笑顔の2日間となりました。(ちょっぴり、大人へのステップ)

8日 魚釣り、テント設営・班別自炊(カレー、ギョウザ、シチュー、お好み焼き、焼きそば、ハンバーグ、スパゲティ、豚汁)、キャンプファイヤー・花火・スイカ割り、ドラム缶風呂体験、天体観測、ナイトウォーク(肝試し・クワガタ採り)



そして、子ども達だけのテントでの就寝。

9日 ラジオ体操・サンドイッチを食べ、テントを撤収。ストーンペイント作成、バームクーヘン作りをしてお別れしました。



(写真：川での魚釣り)



川遊びが初めてだった子、魚釣りより友だちのテグスが絡んでしまう子、餌をつけられない子。釣りたいけど「交代して」と言えない子。自炊は班別でメニューを選んで調理(食事アレルギーの子も数名いましたので、差し支えない食事を選定)、慣れない包丁さばきで見ているほうが、おっかなびっくり。中には、指を切ってしまう子。

(後日、家庭でカレーを作ってくれたそうです。)転んで、ズボン汚して膝を擦りむいて心配するのは、「お母さんに怒られる。」と。(痛さじゃないの?)

テント設営は、おなじテントも順番や使うパーツが異なり、いろいろな形のテントが出現(入り口がなくなってしまう)。キャンプファイヤーをした後のスイカ割りや初めてのフォークダンス。ドラム缶風呂体験は、人気があり一人30秒くらいで交代。和式便所しかなく、洋式便所を知らない子。真っ暗で寝れない子。夜中に寂しくて帰りたいようになってしまった子。肝試しが怖いけど、みんなの前では強がっていた子。中には、元気あり余ってロゲンカをする子(育成者からケンカ両成敗の大目玉)。などなど。



今回のジュニアリーダー研修会については、対象を広げて小学1年生から対象としました。理由としては、①異年齢の中での活動として、低学年を入れることによりリーダーの自覚が出るのではないかと

(今年のリーダー(6年生の参加は、朝日小だけだった)は、予想以上にしっかり班内をまとめ上げ頑張りました。)②低学年の場合、心配で保護者も参加してくれる。そこから、子ども会の協力を得るのではないかと(3家族が協力して頂きました。育成者とともに寝る暇なくお疲れ様でした。色々なお話が聞けました。)



心配だったのは、プログラムの組み立てでした。(準備不足もありました。)どの学年も飽きずに参加できる内容とした結果詰め込みすぎた形になってしまった。参加者も多く、子どもとゆっくりと話しを聞くことができる時間が、余りとれず悩みを聞いてあげられなかった。(子どもは、子どもなりにまわりを気にしています。お友だちの中の自己表現や親には心配させないように我慢していることなど。子どもの目線で、子どもの歩幅で、子どものペースを見守ってあげてほしい。)



冬には、今回の反省も踏まえて、冬期ジュニアリーダー研修会を呼びかけします。一緒に企画から携わってみませんか?また、例年ですが、忘れ物が多数(筆箱、靴、タオル、色づけした石)あります。お心当たりの方は、事務局まで。



8月14日(金)「道の駅しゃり テラス」の広場で子ども仮装盆踊りが、開催されました。朝日自治会の子ども5人の太鼓のリズムに合わせて、親子で手作りしたヒーロー14 チーム 32名が集まり、また、仮装をしていない幼児など親子参加もあり元気よく踊りました。優勝「千と千尋の神隠し」、準優勝「忍たまくのいち」、3位「天地人」でした。



女性部会からの報告



ふれあいタウンしゃり 2009 に参加

8月2日(日)、ゆめホール知床で開催された「ふれあいタウンしゃり 2009」に、今年も「ふれあい喫茶」を出展し、役員8人で、飲み物やアイスクリームを販売しました。



みちくさサロンを開きました

8月14日(金)、道の駅しゃりのコミュニティルームで、2回目の「みちくさサロン」を開きました。お盆の中日ということもあって、寄ってくださる方は少なかったけれど、内容を見直しながら継続していきたいと思えます。

**やすらぎの苑慰問に参加しました
(納涼盆踊り)**

8月8日(土)、今年度の他の団体と一緒に「やすらぎの苑」を慰問しました。理事の私たちは、介護と踊り手に廻り、予定していた「澱粉団子」は、朝日町第3自治会女性部の方々にお任せしました。おいしい「澱粉団子」を食べる入苑者の皆さんの表情に、私たちが元気をいただきました。お世話させていただける私たち役員も幸せなひと時でした。



事務局日誌 (7月末～8月末)

■連合会

▲8/10 町内会活動実践者研修会(札幌市・1名) ▲8/11 連合会役員と町理事者との懇談会(役場・7名)

■防犯部会

▲8/28 「自治連だより」折込み(役場)

■環境衛生部会

▲8/18 役員会(ゆめホール・8名) ▲8/28 「自治連だより」折込み(役場) ▲8/30 「花いっぱい運動」花壇コンクール審査(参加自治会花壇)

■児童福祉部会

▲7/27～8/10 ラジオ体操会(町内12会場) ▲8/2 ふれあいタウンしゃり子ども縁日(ゆめホ

ール・21名) ▲8/8～9 夏季ジュニアリーダー研修会(越川・69名) ▲8/11～14 子ども盆踊り(町内12会場) ▲8/14 子ども仮装盆踊り大会(道の駅しゃり・42名) ▲7/17 役員会(ゆめホール・5名)

■女性部会

▲8/2 ふれあいタウンしゃり(ゆめホール知床・9名) ▲8/7 三役会議(ゆめホール・4名) ▲8/7 やすらぎの苑慰問(やすらぎの苑・17名) ▲8/14 みちくさサロン(道の駅しゃり・9名) ▲8/17 国保病院存続に関する署名活動(Aコープ、ラルズ、スーパーみたに・8名)